

かみのかわ

議会だより



Kaminokawa



明日を信じて・・・2020上三川の春

No. 177

令和2年5月

◆編集発行◆

上三川町議会広報委員会

〒329-0696

栃木県河内郡

上三川町しらさぎ一丁目1番地

TEL 0285 (56) 9161

◆ 目 次 ◆

3月定例会議決事項	P2～5
予算特別委員会審査結果報告	P6～8
常任委員会審査結果報告	P9
審議結果一覧	P10・11
一般質問	P12～19
会派届出報告	P20

★ 令和2年 第2回町議会定例会★

◆3月定例会◆

令和2年第2回町議会定例会が3月3日から19日までの17日間の会期で開催されました。
人事、条例、令和2年度当初予算等に関する議案について審議を行いました。

※ 議案に対する採決結果については、10・11 ページに「審議結果一覧」を掲載しています。

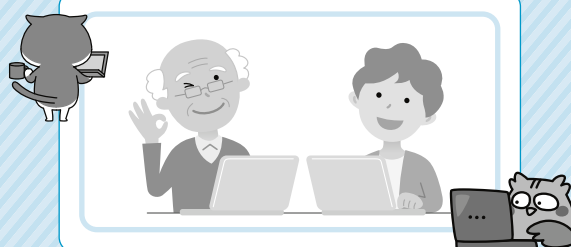


今定例会の傍聴者

34人



議会傍聴においでいただき
ありがとうございました。



見にご～や～！

議会のホームページ

上三川町のホームページから
上三川町議会をクリック。
新着情報や多彩なメニュー満載
です。

是非、見に来てくださいね。



3月定例会では このようなことが 決まりました

同意

◆ 議案第2号

固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

3月31日をもって任期満了となる森玄雄^{もり けんお}氏の後任に、浜野真^{はまの まこと}氏を選任することに同意しました。

条例制定等

◆ 議案第3号

上三川町職員の服務の宣誓に関する条例の一部改正について

令和2年4月1日から新たに設置される「会計年度任用職員」の服務の宣誓について簡略化するため、改正するものです。

◆ 議案第4号

成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

「成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律」の施行に伴い、関係条例を改正するものです。

◆ 議案第5号

上三川町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

国が定める「特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に

関する基準」の一部改正に準じ、改正を行うものです。

◆ 議案第6号

上三川町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

国が定める「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」の一部改正に併せて、改正を行うものです。

◆ 議案第7号

上三川町営住宅管理条例の一部改正について

民法の一部改正により、法定利率が見直されることに伴い、町営住宅の明渡請求時の支払利息に同利率を適用させるため、改正するものです。

◆ 議案第8号

上三川町都市公園条例の一部改正について

「国民の祝日に関する法律」の一部を改正する法律の施行により、「体育の日」が「スポーツの日」に改められたため、改正するものです。

◆ 議案第9号

上三川町道路占用料徴収条例の一部改正について

「道路法施行令」の一部を改正する政令の施行に伴い、町道の道路占用料の改定等を行うため、改正するものです。

認定

◆ 議案第10号

町道路線の認定について

開発行為の工事完了に伴い帰属された道路を新たな町道路線として認定をしました。

承認

◆ 議案第25号

町長の専決処分事項の承認を求めることについて（令和元年農地農業用施設災害復旧に関する専決処分）

令和元年農地農業用施設災害復旧の応急工事計画についての町長専決処分について、承認しました。

令和元年度補正予算

◆一般会計・特別会計◆

議案	会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	歳入 (主なもの)	歳出 (主なもの)
第11号	一般会計 (補正第4号)	113億8,443万8千円	△3億838万4千円	110億7,605万4千円	社会保障財源交付金、児童手当負担金、保育所等整備交付金等の減額	国民健康保険事業特別会計繰出金、クリーンパーク茂原廃棄物処理負担金、幼稚園就園奨励費補助金の減額
第12号	国民健康保険事業 特別会計 (補正第3号)	31億240万8千円	△4,368万6千円	30億5,872万2千円	県補助金の減額	退職被保険者への支出の減額
第13号	介護保険事業 特別会計 (補正第3号)	23億1,488万1千円	△3,950万1千円	22億7,538万円	国・県負担金及び補助金の減額	介護サービス給付費の減額
第14号	後期高齢者医療 特別会計 (補正第3号)	2億6,958万1千円	170万3千円	2億7,128万4千円	保険料収入の増額	後期高齢者広域連合負担金の増額
第15号	農業集落排水事業 特別会計 (補正第2号)	3億2,777万2千円	△680万円	3億2,097万2千円	繰入金の減額	公課費、需要費の減額

◆水道事業会計◆

議案	会計名	種別	収支	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	補正内容 (主なもの)
第16号	水道事業会計 (補正第2号)	資本的収支	収入	8,950万3千円	△2,270万円	6,680万3千円	出資金、負担金の減額
			支出	3億1,174万7千円	△2,900万円	2億8,274万7千円	工事請負費、委託料の減額

◆下水道事業会計◆

議案	会計名	種別	収支	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	補正内容 (主なもの)
第17号	下水道事業会計 (補正第2号)	収益的収支	収入	8億9,047万7千円	△6,849万3千円	8億2,198万4千円	他会計負担金戻入の減額
			支出	8億2,630万7千円	△913万6千円	8億1,717万1千円	人件費、有形固定資産減価償却費の減額
		資本的収支	収入	7億5,001万9千円	△1億4,547万9千円	6億454万円	公共下水道事業債、他会計補助金の減額
			支出	8億8,911万7千円	△1,750万円	8億7,161万7千円	建設改良費、企業償還金の減額

令和2年度当初予算

一般会計
116億!

◆一般会計・特別会計◆

議案	会計名	令和2年度	令和元年度	比較
				金額
第18号	一般会計	116億800万円	112億円	4億800万円
第19号	国民健康保険事業 特別会計	29億2,000万円	30億2,000万円	△1億円
第20号	介護保険事業 特別会計	22億6,800万円	22億4,700万円	2,100万円
第21号	後期高齢者医療 特別会計	2億8,000万円	2億7,100万円	900万円
第22号	農業集落排水事業 特別会計	3億2,900万円	3億2,300万円	600万円
合 計		174億500万円	170億6,100万円	3億4,400万円

◆水道事業会計◆

議案	会計名	年 種別	収 入		支 出	
			令和2年度	令和元年度	令和2年度	令和元年度
第23号	水道事業会計	収益の収支	5億8,739万1千円	6億672万3千円	5億8,054万5千円	5億9,002万2千円
		資本の収支	2,210万4千円	8,950万3千円	6億3,329万2千円	3億1,103万円

◆下水道事業会計◆

議案	会計名	年 種別	収 入		支 出	
			令和2年度	令和元年度	令和2年度	令和元年度
第24号	下水道事業会計	収益の収支	8億905万7千円	8億9,047万7千円	8億546万8千円	8億2,630万7千円
		資本の収支	4億8,045万3千円	7億5,001万9千円	7億2,357万円	8億8,731万4千円

予算特別委員会

3月11日・13日・18日

令和2年度予算を審査

◆予算特別委員会を設置

新年度の当初予算案について、詳細な審査を行えるようにするため、予算審査に特化した、議員全員からなる特別委員会を設置し、執行部の説明を受けながら審査を行いました。

【委員会審査の流れ】

1日目(11日)
全体会

各課課長から予算編成の概要の説明を受け質疑

詳細な審査については、議員を2グループに分けた分科会を設け行うこととしました。

2日目(13日)
分科会

各分科会ごとに、各課担当職員より、予算編成・事業等の説明を受け審査。

3日目(18日)
全体会

各分科会における審査の内容を分科会主査が報告し、その内容をもとに、採決、委員会としての審査結果を決定。

各会計の主な質疑

【一般会計】

(歳入)

問 個人町民税、法人町民税の滞納繰越分の徴収率の見込みは？

答 個人は31%、法人は22%の見込みです。

問

移住支援事業について、今後も続くのか。「東京圏」とは東京だけなのか？

答

山間部などの一部地域を除いた東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県で、かつ東京23区に通勤している人等が対象となります。今後6年間は事業が続くと考えています。



予算特別委員会全体会



第2分科会



第1分科会

(歳出)

消防団員自動車運転免許取得費補助を受ける受ける条件は？

すぐには退団しないという誓約が必要で、申請の際には、所属する団の分団長の推薦と免許取得後5年間は消防団員として活動することを誓約する申請書を提出することになっていきます。

地番図及び家屋図はデジタル化により、どのような形で交付されるのか？

窓口での請求では、地番の番号を検索して画面の中心とすることが可能となります。

広域バス実証運行の乗車人数は？

12月の全体の乗車人数は3,436人で、その内ゆうきが丘循環線は269人となっており、大方が獨協の路線を利用していることになります。

問

2020年度から必修科目になるプログラミングの計画は？

タブレット端末の使用を考えており、5年生は教科書にあるQRコードを利用し、6年生は理科の教材を利用していると考えています。

放課後子ども教室の委託料の積算の考え方は？

地域の実情に合わせて実施していることから、各教室の事業規模、参加人数などを考慮し、各教室と協議し積算しています。

問

敬老祝金支給事業の実績は。また、敬老会記念品の減額の理由は？

敬老祝金の令和元年度の実績は、支給対象者480名、支給者454名、未支給者26名でした。
敬老会記念品の減額の理由としては、単価の見直し

答

問

と来場者数の見直しによるものです。

産地パワーアップ事業とは？

バラ農家のハウス建設に対しての国庫補助事業で、補助率は1/2です。

問

企業等設備導入奨励金交付事業費は、何事業所分か？

平成30年12月新たに設けた制度であり、昨年は上限1億円を超える規模の指定申請が1社からありました。

答

問

蓼沼緑地公園の遊具改修は、大型遊具等の設置を考えているのか？

公園長寿命化の国庫補助金を導入して実施するものであり、老朽化した遊具の更新であります。

答

【国民健康保険事業特別会計】

被保険者数と退職被保険者数の推移は？

被保険者数は2月末時点6,189人で、平成30年度末時点と比較すると114人減少しており、今後も減少していくと思われます。

答

問

退職被保険者については、該当者すべてが令和元年度中に65歳となり、一般被保険者へ移行しました。

【後期高齢者医療特別会計】

人間ドックの受診者数は？

平成30年度は13人が受診、令和元年度は20人が申請及び受診しています。

答



【水道事業会計】

問

平成31年4月から開始された水道加入金減免制度の効果は？

答

減免は、地下水利用から水道に切り替える家屋が対象となり、昨年度の31件に対し、今年度はこれまでに49件が減免制度を利用して水道に切り替えをしています。

【下水道事業会計】

問

石田地内の整備完了時期は？

答

令和5年度での完了を予定しています。



【審議結果】

各会計について、次のとおり可決することに決定しました。

【賛成多数により可決】

一般会計、国民健康保険事業特別会計

【全員賛成により可決】

介護保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、農業集落排水事業特別会計、水道事業会計、下水道事業会計

討 論(抜粋)

令和2年度予算に対する討論

一般会計・特別会計および水道事業会計・下水道事業会計に対する賛成・反対それぞれの立場から討論が行われました。

「反対討論」

○令和2年度予算の執行にあたっては、「上三川町 まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進により、切れ目のない取り組みを行ってゆく、ということですが、具体的な取り組み内容とその効果が見えません。具体性が感じられないのです。分かりやすい感触と効果が必要なのですが、提出された予算案の概要は、あまりにも抽象的で具体性に乏しく、町の予算として適さない判断したため、この予算案について、全面的に反対いたします。

「賛成討論」

○賛成の立場から討論を行います。

歳入では、町民税は減収となるものの、国庫補助金の積極的な導入、財政調整基金等の有効活用、また適切な地方債発行による財源の確保など、健全な財政運営に向けた努力が見受けられます。

歳出では、企業の大規模な施設再整備に対する奨励金措置、国体の競技会場となる体育センターの増改築など、将来の活力ある町づくりを見据えた施策の推進が伺われます。

各会計及び公営企業会計においても、事業目的にあった適切な予算編成がされていると感じました。これらの理由から賛成討論いたします。

◆ 常任委員会審査結果報告 ◆

総務文教常任委員会

【議案第3号】

問

会計年度任用職員とは、どのような職員なのか？

答

地方公務員法の改正により嘱託員などの特別職非常勤の任用が限定的になり、新たに地方公務員法に基づく一般職の会計年度任用職員として任用するものです。

委員会審査結果

議案第3号は全員賛成により、原案どおり可決いたしました。

産業厚生常任委員会

【議案第4号】

問

今回の改正の内容は？

答

成年後見人の権利の制限を適正な措置に変えるため、関係する各条例について改正するものです。印鑑条例については、これまで、成年被後見人になった時点で印鑑登録が抹消になっていましたが、改正により成年後見人がつき、条件が揃えば登録ができるようになります。

【議案第6号】

問

放課後児童支援員の研修の受講促進は？

答

町では国の基準に照らし合わせて資格を持った支援員を配置する方針であり、3月末までの資格取得を促しています。今回の改正は、国の基準に合わせて受講期間に余裕をもたせるものです。

【議案第9号】

問

国道、県道の改定率は同じなのか？

答

地域により改定率が異なりますが、町内の国道、県道の占用料については同じ額及び率を使用しています。

【議案第10号】

問

認定路線の使用開始時期は？

答

今回の認定は全て民間の開発により町に帰属を受けた道路であるため、既に道路として使用されています。

委員会審査結果

議案第4号、議案第5号、議案第6号、議案第7号、議案第8号、議案第9号及び議案第10号は全員賛成により、原案どおり可決いたしました。

○…賛成 ×…反対 欠…欠席

[illegible]

審 議 結 果

議案番号	付 議 事 件	結 果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		賛 成	反 対	議決 結果	田 崎 幸 夫	鶴 見 典 明	篠 塚 啓 一	神 藤 昭 彦	小 川 公 威	志 鳥 勝 則	海 老 原 友 子	稲 川 洋	勝 山 修 輔	田 村 稔	津 野 田 重 一	稲 見 敏 夫	高 橋 正 昭
第14号	令和元年度上三川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第15号	令和元年度上三川町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第16号	令和元年度上三川町水道事業会計補正予算（第2号）	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第17号	令和元年度上三川町下水道事業会計補正予算（第2号）	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第18号	令和2年度上三川町一般会計予算	12	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第19号	令和2年度上三川町国民健康保険事業特別会計予算	12	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第20号	令和2年度上三川町介護保険事業特別会計予算	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第21号	令和2年度上三川町後期高齢者医療特別会計予算	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第22号	令和2年度上三川町農業集落排水事業特別会計予算	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第23号	令和2年度上三川町水道事業会計予算	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第24号	令和2年度上三川町下水道事業会計予算	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第25号	町長の専決処分事項の承認を求めることについて（令和元年農地農業用施設災害復旧に関する専決処分）	13	0	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※石崎幸寛議長（14番）は、採決に加わりません。

一般質問

福祉・教育・町づくりに論戦

一般質問は、3月4日、5日の2日間にわたって行われました。

一般質問とは、議員が行政全般にわたって執行機関に対し、施策の状況や方針などについて説明や報告を求めるものです。議員にとっては、もっとも華やかな発言の場であり、大事な議員活動の場であります。

3月4日 5人の議員が登壇

質問議員 (質問順)	質問事項	質問要旨 (主なもの)
1 おがわ きみたけ 小川 公威	空き家対策について	空家バンク等の取り組みの現状と今後の方針はどのように考えているのか。
	健康診断について	現在までの実績を踏まえ、今後はどのような方針で進めていくのか。 個別健診の指定医療機関を町民それぞれの生活圏も考慮し、近隣市町の医療機関も含め指定しては如何かと考えるが、町としてはどう考えるか。
	自殺対策について	町としての取り組みの現状と今後の方針はどのように考えているのか。
2 かつやま しゅうすけ 勝山 修輔	台風19号の水害について	台風19号の水害被害の復旧の進捗状況は。
		五分一地区の赤沢川改修に関する要望書についてどのような対応を考えているのか。
		赤沢川の増水の解決策はどのように考えているのか。
	いきいきプラザの指定管理について	赤沢川水門の開封の自動化の解決策は出来たか。
		指定管理業務の公募内容はどのようなものであったのか。
		指定管理業務の仕様書の内容はどのようなものか。仕様書どおりに業務が履行されているのか。
		自主事業の定義と趣旨について、どのように規定されているのか。
	情報公開について	情報公開の実施状況を公表しているのか。
		公表はどのような方法で行っているのか。
3 つるみ のりあき 鶴見 典明	消防・防災体制の充実について	自主防災組織の設立について危険区域を最優先課題とすることで有事の際の被害を最小限に抑えられると考えるが、町の考えは。
		河川事業(田川内水害軽減対策事業)について台風被害を踏まえた整備事業を優先し進めることが望ましいと考えるが、町の考えは。
	交通安全対策の充実について	上三川町通学路交通安全プログラム実施、通学路の危険箇所把握、防護柵設置について危険箇所の整備事業を優先することが望ましいと考えるが、町の考えは。
	防犯体制の充実について	犯罪の起こりにくい環境づくり、夜間の犯罪防止と通行の安全確保のため防犯灯の設置について防犯灯のLED化を進めていただき明るく改善しておりますが、特に通学路に関しては防犯灯の間隔が広く足元が見えない状況にあります。防犯灯設置事業計画の強化に取り組むことが安全確に繋がると考えるが、町の考えは。
		道路、公園等の公共空間の見通し確保・死角の解消について、町の取り組みは。

質問議員 (質問順)	質問事項	質問要旨（主なもの）
4 しのづか けいいち 篠塚 啓一	子どもの貧困について	子どもの貧困の負の連鎖とは何か。またこれを断ち切るにはどうすべきと考えているのか。
		子どもの貧困と学力との相関関係についてどのように考えているのか。
		本町では子どもの貧困と学力との相関関係の調査を行ったことはあるか。
		調査を行ったことがあるならば、これまでに具体的な対策を講じてきたのか。また講じてきたのであれば、その目標値と達成度は。
	野良猫対策について	実効性のある野良猫対策としてどのようなものがあるかと考えるのか。
5 たさき ゆきお 田崎 幸夫	人事評価制度について	上三川町の人事評価制度においては、目的、手段などが明確に文書化されているか。
	メンタルヘルスケアについて	上三川町のメンタルヘルスにおいては、どのような施策が行われているのか。

3月5日 5人の議員が登壇

質問議員 (質問順)	質問事項	質問要旨（主なもの）
6 しどり かつのり 志鳥 勝則	農業の振興について	第7次総合計画に掲げる「基本目標3」産業・しごと・活力のまちづくりの中で掲げている「1. 農業の振興」について具体的にどのような取り組みをしているのか。
	健生涯学習センターの整備計画について	東京オリンピック終了後、景気の動向を見ながら整備するという生涯学習センターについて、現在の町の整備計画はどのような考えなのか。
7 しんどう あきひこ 神藤 昭彦	交通事故防止対策について	現在取り組んでいる交通事故防止活動は、どのようなものか。
		横断歩道にて、止まる上三川をPRしていたが、活動はどのような事をされているのか。
		交差点での交通事故で歩行者が巻き込まれた事故が多く発生しているが本町では巻き込まれ事故防止についてどのように考えているのか。
		高齢者の運転免許証返納状況は。
		また、運転免許証を自主返納した方は、デマンド交通の回数券交付申請をされているのか。申請者の割合は。
		高齢者の運転能力を維持改善することが必要と考えるが、どのように考えているのか。
	特殊詐欺被害防止について	事故防止の有効な手段の一つである自動ブレーキ機能を搭載した車両購入、後付けできる踏み間違い加速制御システム等に対する補助の考えは有るのか。
		町内での被害の状況は。
8 いながわ ひろし 稲川 洋	自治会長の負担軽減について	未然に防ぐ為にどのような啓発活動を実施しているのか。
	町民に対する接遇の向上について	特殊詐欺撃退機の貸し出し状況は。また、撃退機の効果は。
		自治会長の行政事務連絡員としての負担軽減についてどのような対策を考えているか。
		窓口等担当者の研修をどのように行っているか。
		窓口対応等の苦情件数と、その対応は。
		町民対応時の苦情削減についてどのような対策を考えているか。
	町内河川による水害防止策について	上蒲生地内までの武名瀬川改修事業の完了時期は。
		武名瀬川上流部、宇都宮市との市町界付近の改修について町はどのような考えを持っているか。

質問議員 (質問順)	質問事項	質問要旨 (主なもの)
9 えびはら ともこ 海老原 友子	SDGsへの対応について	本町に於いてどのような対策に取り入れているか、又は今後取り入れていくのか。
	子育て支援について	制服リサイクル(制服バンク)を本町で取り上げる考えはあるか。
	障がい者支援について	窓口等に手話通訳者を月に1、2回配置する考えはあるか。
	教育対策について	政府が進めるGIGAスクール構想に対して本町の考えは。
	コロナウイルス対策について	本町におけるコロナウイルス対策において、町民の不安にどの様に対応しているか。
10 たむら みのる 田村 稔	令和2年度予算編成	令和2年度予算(教育・福祉・商工・水害対策・農林水産業等・新規事業等)。
	昨年の水害対策	令和元年度、特に田川流域住民・町中心地高齢者住民に対する避難指示等・並びに避難所案内・設営・マニュアル等改善と今後の対応。
	経済活性化地球温暖化	電気自動車購入町民を助成する考えは(1台20万円)。
	介護人材育成確保対策	介護福祉資格受験料を助成する考えは(町内在住者)。
	COVID-19対策	コロナウイルスに対する町民への正しい周知・リスク等・広報等対策は。
	小・中教育施設整備	小・中学校体育館にエアコン設置の考えは。
	義務教育学力向上対策	文部科学省新学習指導要領 小学校令和2年度、中学校令和3年度から実施本町の取り組みは。
	「GIGAスクール」構想	「GIGAスクール」構想について、本町の現況と今後の取り組みについて。
	地方創生交付金	国の地方創生交付金 約1600億円 本町の現況と今後の取り組みは。



健康診断

問 個別健診の医療機関の指定に近隣市町の医療機関を含める考えは。

答 町長 町外の医療機関との委託実施について、メリットがあることは承知していますが、現状においては町内のみの体制で十分に受け入れ可能であることから、町外の医療機関は対象としていません。地区医師会・関係機関の意見を伺いながら調査・検討していきたいと考えております。

防犯対策

問 空き家バンク等の取り組みの現状と今後の方針は。

自殺対策

問 町としての取り組みの現状と今後の方針は。

答 町長 自殺対策計画を含む健康増進計画を昨年度策定いたしました。

自殺はその多くが追い込まれた末の死であるという考えを基本に、思い詰めた方が自殺を考える前に何らかの機関とつながり、相談できるような取り組みを展開しております。

台風19号の水害

問 復旧の進捗状況は。

答 町長 公共土木施設の被害は、町道で28カ所、町管理の河川で5カ所、都市公園で1カ所ございました。12月、1月の国による災害査定を受けた後、速やかに工事を発注し、被災箇所早期復旧に向けて工事を進めているところであります。

問 五分一地区の赤沢川改修に関する要望書についての対応は。

答 町長 大規模な水害に対し、その被害を最小化させるためには、局所的な対策を実施するだけではなく、広域的な対策が必要であると考えます。

情報公開

問 情報公開実施状況の公表は。

答 町長 上三川町情報公開条例に基づき公開した情報につきましては、同条例第22条で、毎年度、情報の公開の実施状況を公表することとなっておりますこと、年度初めに実施状況を公表することにしております。

問 どのような方法で行っているのか。

答 町長 平成30年度情報公開の実施状況につきましては、平成31年4月15日付で、公示の形式により公表をしております。



おがわ きみたけ 議員
小川 公威



かつやま しゅうすけ 議員
勝山 修輔



防犯体制の充実



つるみ 鶴見 のりあき 議員

問 防犯灯の設置事業計画の強化について、町の考えは。

答 町長 犯罪被害の防止及び夜間における歩行者の通行の安全を図るため、地域の状況をよく知る自治会の要望等に基づき、防犯灯を設置しているところ です。

特に必要と認められる箇所、また、ほかに照明がないかどうか、周囲の明るさの状況や電柱の有無などを調査した上で、東京電力またはNITが設置する電柱に設置しております。

問 道路、公園等の公共空間の見通し確保、死角の解消について、町の取り組みは。

答

町長 社会福祉協議会など関係機関と連携し、スクールガードや見守り隊などの協力を得て、児童の安全確保を図っているところです。

今後も、公共施設の適正な管理を行うなど、ハード、ソフト両面から犯罪の起こりにくい環境づくりに努めてまいります。

消防・防災体制の充実

問 自主防災組織の設立について、危険区域を最優先課題とする考えは。

答 町長 町では、自主防災組織整備推進計画を作成し、自治会を単位とした自主防災組織の設立を推進しているところ です。

これまでに田川沿川の自治会を中心に、23の自治会において自主防災組織が設立されましたが、今後も設立されない自治会に対しましては積極的な推進を図ってまいりたいと考えております。

子どもの貧困



しのづか 啓一 議員

問 子供の貧困の負の連鎖とは何か。また、断ち切るにはどうすべきと考えているのか。

答 町長 貧困の家庭に生まれ育った子供は、日常生活や進学に社会的制約を負っており、大人になると不安定な就労や経済的困窮に陥りやすく、結果として次の世代へと貧困が続くことになり、これがいわゆる貧困の負の連鎖であるとして認識しております。

断ち切るためには、貧困家庭への生活支援、経済的支援のほか、保護者への就労支援、子供への教育支援など、子供のことを第一に考えた適切な支援を包括的に実施していくことが必要であると考えております。

問

子供の貧困と学力との関係関係についてどのように考えているのか。

答

教育長 国等の調査では家庭の経済状況との関係性については、明確に結論づけることが困難であるが、子供の自尊心や意欲、忍耐力には学力との関係関係があると報告されています。

町教育委員会では、子供の自己肯定感を高めること、最後まで粘り強く取り組ませることなど、具体的な支援方法について教員の研修を行ったリ、保護者への啓発誌作成を行ったりしております。

野良猫対策

問 実効性のある対策は。

答

地域生活課長 飼い猫は室内で飼うことを助言しています。また、町としては猫の避妊手術について財政的な支援を行っているところ です。

人事評価制度

問 上三川町の人事評価は。

答 町長 地方公務員法が改正されたことに伴い、能力、実績に基づく人事管理を行うべく、平成28年度より実施しているところ です。

制度の運用に当たっては、被評価者の範囲や評価期間、評価の手法等を定めた「上三川町職員の人事評価の実施に関する規定」を制定しているとともに、人事評価の目的やより具体的な手法を明記した人事評価制度マニュアルを作成し、それらに沿って行っているところ です。



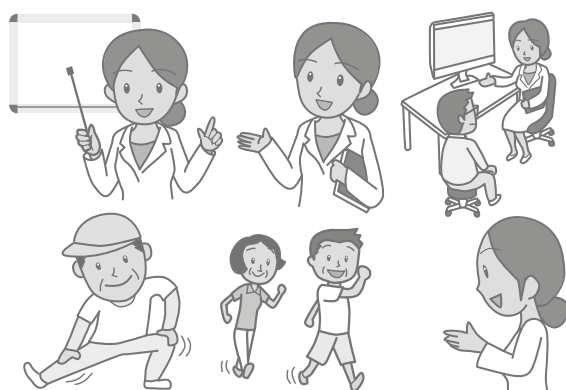
たさき ゆきお
田崎 幸夫 議員

メンタルヘルスケア

問 上三川町のメンタルヘルスケアについての対応は。

答 町長 職員が心の病に陥ることを未然に防止するため、メンタルヘルスケアにおける施策として、専門研修への派遣やストレスチェックを実施しております。

職員が心の病に陥ることを未然に防止するため、メンタルヘルスケアにおける施策として、専門研修への派遣やストレスチェックを実施しております。



農業の振興

問 具体的な取り組みは。

答 町長 第7次総合計画において4つの施策を位置づけ、各種事業に取り組んでおります。

担い手確保のため、県やJ Aうつのみやなどと連携して効率的かつ安定的な農業経営の実現に向けた事業や就農相談を推進しております。

また、水路や堰など農業用施設の計画的な整備改修の実施、農業用機械や農業用施設の導入と家畜伝染病予防に対する支援を実施しております。環境への負荷の軽減に配慮した農業生産活動の推進、市民農園の開設による町民の農業体験の場の提供、地産地消



しどり かつのり
志鳥 勝則 議員

を促進のため、小学校で児童の農業体験による食と農に対する理解や促進を図る食育などに取り組んでおります。

生涯学習センター整備計画

問 現在の町の計画は。

答 町長 建築需要が落ち着くオリンピック・パラリンピック大会終了後を一つのめどに、財政状況や中央公民館の施設状況を考慮し、事業を進めることとしてまいりましたが、町の財政状況は厳しい状況で推移しており、国内でも経済成長率の鈍化、企業業績の悪化など、好転する材料が少ないため、具体的な整備の時期や内容については引き続き検討させていただきたいと考えております。

町長 建築需要が落ち着くオリンピック・パラリンピック大会終了後を一つのめどに、財政状況や中央公民館の施設状況を考慮し、事業を進めることとしてまいりましたが、町の財政状況は厳しい状況で推移しており、国内でも経済成長率の鈍化、企業業績の悪化など、好転する材料が少ないため、具体的な整備の時期や内容については引き続き検討させていただきたいと考えております。



交通事故防止対策



しんどう あきひろ
神藤 昭彦 議員

問 現在取り組んでいる交通事故防止活動は。

答 町長 交通安全運動期間の街頭指導、死亡事故発生時等における緊急啓発活動及び下校時の子供たちへの一声運動^{ひとこえ}など、交通事故防止活動を行っております。

また、STOP横断歩道では、町独自にリアステッカーやマグネットを作成し、町公用車へ張りつけや各種イベント等での配布を行っております。

問 巻き込まれ事故防止についての考えは。

答 町長 通学路の安全点検や、保育園、幼稚園の散歩コース

の安全点検において、国や県、警察等、関係機関と連携し、交差点を含む特に危険な箇所を優先に、防護柵や横断歩道、信号機、注意喚起標識等の設置、路面表示等により危険箇所の解消に努めてまいりたいと考えております。

問 高齢者の運動能力の維持改善について、どう考えているのか。

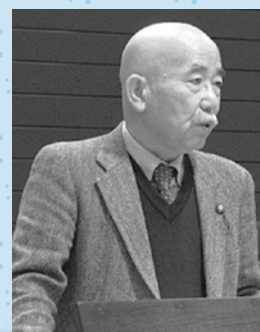
答 町長 ドライブシミュレーターや横断歩行用シミュレーターを交通安全教室等で活用し、警察と連携しながら運動能力の維持改善を図っていきたいと考えております。

特殊詐欺被害防止

問 特殊詐欺撃退機の貸し出し状況とその効果は。

答 町長 2月末現在で53台を貸し出しております。撃退機を設置した家庭では、現時点において特殊詐欺の被害はないとの確認ができております。

町民に対する接遇の向上



いながわ ひろし
稲川 洋 議員

問 町民応対時の苦情削減についてどのような対策を考えているか。

答 総務課長 いただいたご意見のうち、職員に周知すべきと判断したものについては、全職員宛てに意見の内容などを伝え、注意喚起を行うことで再発防止につなげております。また、窓口応対の中で各課が直接受けた苦情については、課内で情報を共有することで同様の事案が発生しないよう努めております。



町内河川による水害防止策

問 武名瀬川の上流部、宇都宮市との市界付近の改修について町はどのような考えを持っているのか。

答 都市建設課長 宇都宮市との行政界付近につきましては主に山林であり、河川改修等、大規模な工事を実施する計画は現段階ではございません。

自治会長の負担軽減

問 負担軽減策についてどのような対策を考えているのか。

答 地域生活課長 回覧物や配付物を減らすため、広報に記事としてまとめる等の措置をとってきたところですが、平成28年度から各自治会に担当職員を配置した自治会コンシェルジュ制度を導入し、担当職員に自治会と行政の連絡調整や、自治会活動の支援に関することを担わせております。

コロナウイルス対策

問 町民の不安にどのように対応しているのか。

答 町長 町では、2月3日に新型コロナウイルス感染症対策本部を立ち上げ、全庁的に感染症に対応しているところです。町では感染予防対策が最重要と考え、その周知に努めると同時に、町対策本部において、町主催イベントの開催基準を策定いたしました。健康福祉課内に相談窓口を設置し、相談を受け、町民の不安を解消できるよう取り組んでいるところです。



えびはら ともこ 議員
海老原 友子 議員

障がい者支援

問 手話通訳者を月に一、二回配置する考えは。

答 町長 聴覚に障がいがある方に対する窓口対応につきましては、基本的に筆記による応対としておりますが、聴覚に障がいがある方と良好なコミュニケーションをとることは、重要なことと認識しておりますので、今後、調査研究をまいります。

子育て支援

問 制服リサイクル(制服バンク)を本町で取り上げる考えは。

答 町長 県内でも、地域にお住まいの有志の方々が発起人となり、ボランティア活動としてリサイクルバンクを運営しております。本町におきましても、このようなボランティア活動が実現されるのであれば、町民にPRするなど可能な範囲で協力や支援をしてまいりたいと考えております。

介護人材育成確保対策

問 介護福祉資格受験料を助成する考えは。

答 町長 まずは、福祉にかかわる仕事に興味を持つてもらうことが重要と考えており、既存の制度等を活用した資格取得を奨励しつつ、社会福祉協議会など関係機関と連携しながら、介護福祉士を含め、介護業務、さらには地域福祉への理解と関心を高める取り組みを通して、福祉人材の育成確保に努めてまいります。



たむら みのる 議員
田村 稔 議員

経済活性化、温暖化

問 電気自動車購入費助成の考えは。

答 町長 町が独自に電気自動車の購入について助成を行うことは、多大な財政負担を伴うもので、財政状況の厳しい現状におきましては、困難であると考えております。



小・中学校施設整備

問 小・中学校体育館エアコン設置の考えは。

答 教育長 現在のところ体育館へのエアコン整備には多額の費用が必要となることから実施予定はございませんが、国や県の補助事業により設置可能な場合には、検討したいと考えております。

会派の届出がありました

“会派”とは、議会において政治上の主義、理念、政策を共有する議員が集まって作ることができるグループのことです。

※会派は一般的に複数の議員によって結成されますが、一人の議員による会派もあります。

会派名 しん ぶう かい
新 風 会

代表者 稲川 洋 議員

所属議員 稲川 洋 議員、田村 稔 議員
(5名) 神藤 昭彦 議員、小川公威 議員
鶴見 典明 議員

会派名 はく よう かい
白 楊 会

代表者 稲見 敏夫 議員

所属議員 稲見 敏夫 議員、津野田 重一 議員
(4名) 高橋 正昭 議員、田崎 幸夫 議員

会派名 こうめいとうぎいんかい
公明党議員会

代表者 海老原 友子 議員

所属議員 海老原 友子 議員
(1名)

編集後記

令和2年3月議会は、選挙後初めての議会のせい、一般質問をする議員がいつもより多く、10名の議員が登壇し熱い議論を重ねました。一議員の発言時間は30分ありますが、残念ながら議会だよりでは編集の都合上、執行部との一問一答しか紹介できません。各議員の質問は再質問から熱が入ってきます。質問内容は非常に味わい深いものがあります。

議会は、公開され誰でも傍聴することができます。一般質問の質問者と内容は前もって議会のホームページや新聞等でお知らせされていますので、是非、機会があれば傍聴にきてみてはいかがでしょうか。

最後に、今、世界的に猛威を振るっている新型コロナウイルスの早期終息を願い、編集後記といたします。

(志鳥)

広報委員会

委員長 小川 公威
副委員長 志鳥 勝則
委員 田崎 幸夫
委員 鶴見 典明
委員 高橋 正昭